

# 恵友

医療法人恵友会 霧ヶ丘つだ病院  
 ほっとホーム霧ヶ丘  
 恵友会デイサービスセンター  
 訪問看護・ヘルパー  
 ケアプランステーション



## 今号の恵友

- ・ぜんそく封じの御神木～カリン神記～
- ・呼吸リハをもっと地域に  
 ー長崎大学公開講座 in 北九州ー
- ・睡眠時無呼吸症候群の治療管理体制  
 ～CPAPデータチェックと  
 タイトレーション検査の重要性～
- ・ERS2013  
 ～ヨーロッパ呼吸器学会見聞録～
- ・第15回香川県呼吸不全研究会
- ・連携室だより  
 ー在宅酸素療法導入についてー

### 『未来を照らす光の街～小倉イルミネーション2013～』

小倉都心部の冬の風物詩として、県内外・年齢問わず多くの方に親しまれているこのイベントも今年で13年目を迎えました。街の活性化・賑わいづくりの一環として現在では多くの構成団体も参画し、小倉駅や近隣の公園、また小倉井筒屋・リバーウォーク北九州周辺などでも煌めき溢れる様々なLEDイルミネーションが展開されています。近年では、オープニングに5000人の市民が参加して乾杯の発声とともに電飾を一斉に点灯するイベントや、イルミネーション撮影ツアー・フォトコンテスト等も催され、より一層の盛り上がりをみせています。

《撮影 廣畑 正己》



## ぜんそく封じの御神木～カリン神記～

### 小倉 妙見神社

当院（北九州市小倉）の辺りは、奈良時代の貴族である和氣清麻呂公のお話【奈良時代、弓削道鏡より都を追われ、足を傷めた清麻呂公が宇佐神宮のお告げを受けて小倉南区湯川の山に湧き出る霊泉に浸かることで痛みを和らげ（物理療法：水治療法）、猪に助けられて歩く練習をすることで治療（運動療法：歩行訓練）したという伝説があり、当院の近くの妙見神社には猪に乗った清麻呂公の像が祀られているという内容】からリハビリテーション発祥の地であると考えられることもできます。（過去の患友でもご紹介しました）今号では和氣清麻呂公とリハビリテーションだけでなく、呼吸器（ぜんそく）にも関係しているという由緒ある神社がございますのでご紹介したいと思います☆



猪に乗った清麻呂公（妙見神社）

### 京都 護王神社



護王神社のシンボルでもある猪猪

京都御所の西側に位置する神社で、こちらも北九州小倉の妙見神社と同様に和氣清麻呂公をお祀りしており、猪の狛犬もいます。

清麻呂公とどのような関係があるのか調べてみたところ、こちらの神社はもともと清麻呂公の霊社「護法善神」として祀られていたのですが、公の歴史的功績から江戸時代～明治時代を経て「護王神社」へと改称され現在の位置へご遷座されたと伝えられています。

### 「ぜんそく封じ」と「足腰の御守護」

護王神社表門の北側に「ぜんそく封じの御神木」なるカリンの木が立っており、秋には甘い香りの黄色い大きな実をつけます。古くからカリンの実には咳を鎮める効果があると聞きますが、その御神木の実を用いてつくったカリンの御神酒や飴はぜんそくや喉の痛みによく効くといわれ、参拝者にとっても人気があるようです。

また、負傷した清麻呂公の足が猪のご守護によって治癒したという故事に因んで「足の御守」が売られています。珍しい御守りですね☆

このように呼吸器に効く薬や足腰の健康保持（リハビリテーション）に格別の御利益がある護王神社、当院の方向とピッタリだと感じました☆ご興味のある方はぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか☆



足腰の御守り



カリンの御神木は樹齢100年を超え、京都市の巨樹名木百選にも選ばれています



# 呼吸リハをもっと地域に ～ 長崎大学公開講座in北九州 ～ (環境再生保全機構助成事業)

北九州はその昔「七色の煙」と呼ばれるほどの工業地帯であり、日本一の降下煤塵を記録した街でもあります。その公害の影響を受け、現在もなお呼吸器疾患で苦しむ人々が多くいらっしゃいます。

そのような患者さんを地域全体で支えるべく、呼吸リハの普及や医療連携のさらなる向上を目的として、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科の千住秀明教授のご協力のもと8月24日に長崎大学公開講座in北九州が当院デイサービス棟で開催されました。



## 当日のプログラム



千住 秀明 教授



津田 徹 院長

講義Ⅰ 津田 徹 院長  
「COPDと気管支喘息と間質性肺炎の病態と生理」

講義Ⅱ 千住 秀明 教授  
「呼吸リハビリテーションー評価と運動療法ー」

午前は、千住教授と津田院長にCOPD・気管支喘息・間質性肺炎に関する病態や、現在の呼吸器に関わる問題点、患者さんの捉え方・運動療法についてご講義いただきました。



田中 貴子 先生



実技指導の様子



実技 田中 貴子先生  
髭谷 満先生  
「呼吸介助法」

午後から長崎大学の田中先生・髭谷先生による呼吸介助と身体所見の実技講習がありました。

COPDの患者さんは症状・運動機能・活動量だけでなく、精神状態の低下も予後に影響するといわれます。呼吸器疾患に対する検査は多岐に渡りますが、身体機能と精神・心理機能の両面から評価する呼吸リハの重要性をとっても実感する今回の講座でした。

北九州においても、呼吸リハに携わる医療従事者のスキルアップや情報提供を目的として北九州呼吸リハビリテーション研究会を発足し、さまざまな講習や普及活動を行っています。当院では年4回研究会主催の勉強会を毎年開催し、知識や技術の向上はもとより、他病院との連携強化にも大いに役立っています。このような「つながり」を大切に、呼吸器専門病院の使命として今後のさらなる呼吸リハの発展・普及に尽力して参りたいと思います。

参加者の皆さん、  
お疲れさまでした！

悪天候にもかかわらず、  
38名もの同志にお集まり  
いただきました☆



# 睡眠時無呼吸症候群の治療管理体制

～ CPAP データチェックとタイトレーション検査の重要性 ～

当院では、現在約1280名の患者さんが睡眠時無呼吸のCPAP治療で通院されており、専門性を生かした治療機器の管理や指導、タイトレーションに力を入れています。

CPAP治療の管理・指導には、機器内のデータを活用する方法があります。当院では解析ソフトを導入しており、診察当日に速やかにデータを確認し、医師や検査技師が指導を行う体制をとっています。



CPAP治療は鼻マスクを介して、一定の陽圧の空気を送り込み、上気道を広げ呼吸しやすい状態にします

## CPAP 機器データからわかること

過去数ヶ月の使用頻度、時間が確認できます



使用時間確認の重要性

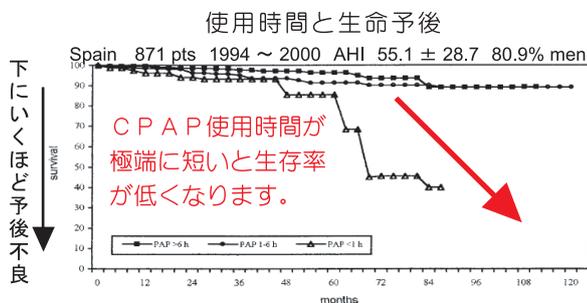
過去数日の圧変動、マスク漏れの状態を確認できます



作動状況確認の重要性

主なチェック項目

- 使用時間、頻度
- 睡眠リズム（起床、就床）
- マスク着脱回数（トイレ etc）



主なチェック項目

- マスクの漏れ量、タイミング
- 圧変動、タイミング
- 漏れと圧変動の関連



- 一定以上のマスクからの漏れがあると、必要な圧が供給されず、不十分な治療になります。（眠気や頭痛などの症状が改善しません）
- 送り込まれる圧が強すぎたり弱すぎたりすると、違和感が強くなり使用時間に影響が出てきます。

使用時間が短い方・圧の違和感が強い方  
眠気などの症状がとれない方

タイトレーション検査を受けましょう！

## タイトレーション検査とは??

患者さんがお使いになっているCPAP機器の設定が適正かどうか、無呼吸を改善する圧力の決定や他の睡眠障害がないか等の確認を行う検査です。

検査は、頭に電極をつけた状態（診断時の検査入院と同じ）でCPAPマスクを装着して一泊していただき、検査技師が終夜モニタリングを行いながら必要に応じて手で圧力を調整します。

患者さんの無呼吸状態によってはオートCPAP機器が適切に反応せず、十分な治療効果が得られていない場合があります。その場合、下記の症状が見られることがあります。

### 圧が十分にかからない場合

- 無呼吸、低呼吸、いびきの残存
- 中途覚醒（脳波上覚醒）
- 睡眠の分断
- 日中の眠気
- 無呼吸の症状

### 過剰な圧がかかる場合（圧暴発）

- 中途覚醒（脳波上覚醒）
- 睡眠の分断
- 不快感、マスクからのエラー漏れ
- 覚醒後、寝つきが悪い（再入眠困難）
- 胃内ガス貯留（ガスがお腹で張る）



## タイトレーション検査で使用状況が良くなった例（通院中Aさんのデータ）

設定：オートCPAP 4～10



使用時間短い

### タイトレーション検査施行

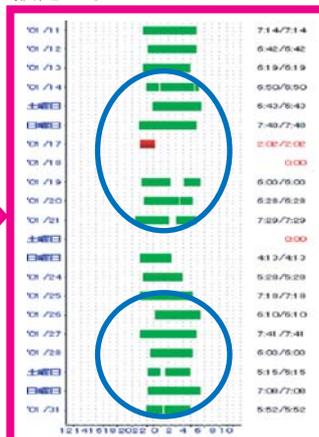
検査にて、圧が上がるたびに覚醒することを確認。圧設定幅を4～10から6～8へ狭くしたところ..



遠隔操作パネルにて、検査技師がCPAP圧を調整

改善!

設定：オートCPAP 6～8



以前はCPAPマスクの風圧が苦しく使用に抵抗があった患者さんでしたが、タイトレーション検査にて機器の調整を行ったところ、呼吸がしやすくなり使用頻度・時間ともに上昇しました。

オートCPAPも万能でないため、細かい設定が重要になります！  
特に上限が高すぎる場合には注意しましょう！

## 快適な睡眠を得るために

～快眠CPAPers通信による情報提供～

検査科では、毎月オリジナル新聞「快眠CPAPers通信」を発行しています。快眠へのアドバイスや関連情報を記載していますので、ぜひ一度ご覧ください！（当院ホームページ広報欄からも閲覧することができます→アドレス [www.k-you.or.jp](http://www.k-you.or.jp)）

機器の適正使用も大切なことではありますが、やはり重要なのは日々の生活管理です。生活リズムを整え、良い睡眠をとり人生を満喫しましょう！

good sleep! good life!



## ERS 2013 ~ヨーロッパ呼吸器学会見聞録~

津田 徹



呼吸器の医薬や機械の展示があります。  
ここでも新しいものを多数見ることができます。

今年はスペインのバルセロナでの開催となりました。以前も同じ学会がこの地であり、私自身、3回目の訪問になります。

最近のCOPD（慢性閉塞性肺疾患）や気管支喘息のお薬は、ヨーロッパの会社から開発・発売が相次いでいることから、いち早く情報を得ることができます。今回もCOPD薬の取材依頼がありました。

また、学会の内容としまして、COPDの患者さんでは外にお買い物に出かけたり友人と遊びに出たりなど、前向きに生活を送っておられる（身体活動性が高い）方々の寿命が長いことがわかり、今回は身体活動性の評価の方法、呼吸リハビリテーションが身体活動性の向上に結び付くか等のテーマによるシンポジウムが目立ちました。

今後、COPDをはじめとする呼吸器疾患の治療は日々進歩していきます。乞うご期待です！

## 第15回 香川県呼吸不全研究会 (in 高松)

### 特別講演

『霧ヶ丘つだ病院におけるチーム医療』

津田 徹

『慢性呼吸器疾患看護認定看護師の

NPPVへの取り組み』 井本 久紀

9月28日、津田院長と井本慢性呼吸器疾患看護認定看護師（以下：井本CN）が講演のため香川県高松市にお邪魔して参りました。

津田院長は当院における呼吸ケアチーム医療について、先代理事長（故 津田 稔）の時代の呼吸リハが始まった頃（1960年代）からチーム医療がスタートしていたこと、健康保険の適応が2006年まで認められず、脳血管リハに比べて普及が遅れたこと。現在は外来リハやデイサービスでのリハ、訪問リハなどいろいろな場面に対応できるようなシステムをチームで行っていること。また、運動療法だけでなく、アロマや臨床美術、ヨガなどのいろいろなプログラムを取り入れ、患者さんが前向きな生活を取り戻すことを援助することをお話しました。

井本CNは鼻マスクを用いた人工呼吸管理（NPPV）において、認定看護師の果たす役割、NPPV専従で夜勤を行い患者さんの状態をチェックすることなどをお話しました。慢性呼吸器疾患看護認定看護師が2年前より誕生したことで、当院はますますチームとしての活躍の要としての役割が期待されます。



## 連携室だより

当院では呼吸器疾患の専門病院として多くの在宅酸素療法の患者さんをご紹介いただいています。今回、在宅酸素療法（Home Oxygen Therapy=通称HOT）を導入する際に患者さんへどういった指導教育や導入後のフォローを行っているのか等をご紹介したいと思います。

### 在宅酸素療法の導入と患者指導

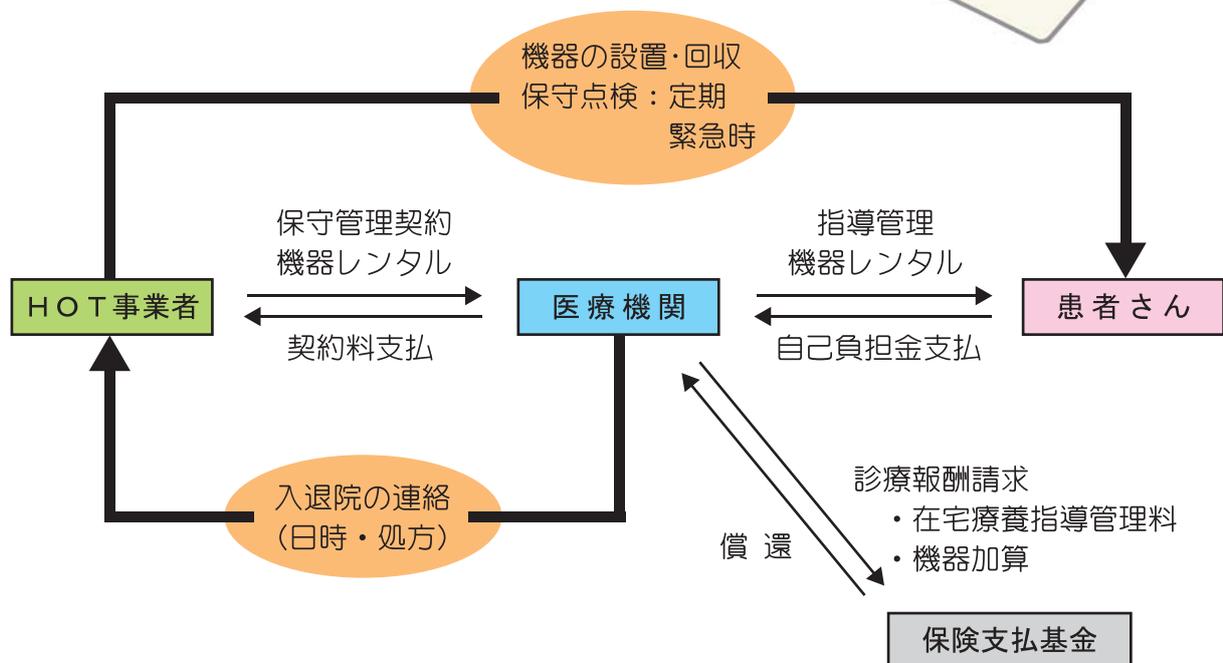
- 1) 在宅酸素療法の導入：①増悪で入院時に導入 ②安定期に入院で導入 ③安定期に外来で導入  
導入に際しては、安静時、労作時、睡眠時における低酸素の程度が評価され、それぞれに適切な酸素流量の処方が必要になります。
- 2) 導入時の患者指導：禁煙、感染予防、呼吸法、運動療法、食事、栄養、服薬、吸入、災害時や停電時の対応、機器類の操作、管理方法などに関して包括的に指導します。

### 在宅酸素療法患者の継続フォロー

- ① 外来呼吸リハビリの継続
- ② 訪問リハビリ
- ③ デイサービス利用
- ④ 毎月の在宅訪問（看護師とプロバイダーが訪問します）



### 健康保険による在宅酸素療法の仕組み



※上図は呼吸リハビリテーションマニュアル患者教育の考え方と実践、照林社、東京、2007 より転載

～お願い～

他院よりご紹介の在宅酸素療法が必要な患者さんにつきましては、退院当月に限り当院でHOTの保険請求をさせていただきます。

## 外来担当のご案内

### 【外来担当表】

2013. 10. 1

下記の担当医は、都合により変更になる場合がございます。その場合は他の医師が診察いたしますのでご了承ください。

	午前(9:00~12:00) 受付は11:30まで(初診は11:00まで)	午後(14:00~17:00) 受付は16:30まで(初診は16:00まで)	(17:30~20:00) 受付は19:30まで
月	津田 徹 吉本 美華 増井 太郎(10:30~)	一木 克之	
火	津田 徹 一木 克之 良永 倫子(10:30~)	リウマチ外来 加茂 洋志 自見 勇郎	
水	午前外来休診	関 七重 [九大呼吸器科] 高木 努 廣澤 誠 [産医大]	一般内科・呼吸器外来 津田 徹 (一木 克之) 一般内科・糖尿外来 田中 誠一 [九州労災病院]
木	津田 徹 自見 勇郎 良永 倫子	リウマチ外来 加茂 洋志 吉本 美華	水曜日の夜間外来は再来患者さんのみの診療となります。
金	津田 徹 一木 克之 高木 努(10:30~)	岡元 昌樹 [久大1内科]	ただし、睡眠時無呼吸・禁煙外来の初診は18時半まで受け付けています。
土	自見 勇郎/徳山 晋 [隔週] 吉本 美華/高木 努 [交替] 脳血管外来 石束 隆男 [第2土曜] 睡眠歯科外来 津田 緩子 [月2回:予約制]		(注) 院長の外来診療は、予約制となります。

※月に一度、最初の診察日には**保険証**を忘れずご持参ください。

※日曜、祝日、土曜午後、水曜午前は休診です。(その他の休診日については、その都度掲示致します)

※睡眠呼吸障害外来の初診は月~土の全診療時間で行っております。

※当院にお掛かりの方で喘息の発作その他緊急時には、夜間でも電話(952-1304)をかけてご来院ください。



医療法人 恵友会

霧ヶ丘つた病院

ほっとホーム霧ヶ丘

恵友会デイサービスセンター

訪問看護・ヘルパー・ケアプランステーション

発行日 : 2013年11月28日

編集発行人 : 井田 章博

発行所 : 医療法人 恵友会

〒802-0052

北九州市小倉北区霧ヶ丘3-9-20

Tel. 093-921-0438 Fax. 093-921-5988

ホームページ : www.k-you.or.jp

メール : info@k-you.or.jp